

# 第160回群嶺テクノセミナー

群嶺テクノ懇話会 会長 山岸 良一  
校長補佐(研究・地域連携推進担当、  
地域連携テクノセンター長) 宮越 俊一



日時

2018年10月19 (金)  
16時30分～17時30分

会場

群馬工業高等専門学校  
(群馬県前橋市鳥羽町580)  
群嶺会館東側S-103教室

講師

第1部 嘱託教授 大平 栄二  
第2部 助教 渡邊 俊哉

## 第1部

16時30分～17時00分

### 地域企業の情報化支援に関する取組について

近年、地域企業でもICTを活用した生産性向上が重要な課題の一つとなっています。しかし、現状導入されているシステムはあまり利用されていない現状があります。このため、これまで地域の中小の企業や公共機関の依頼を受けて、業務の情報化の検討を行ってきました。今回は、老人介護施設の排便や投薬などの履歴を管理するツールを対象として、実際に利用してもらえ役立つツールを開発した事例を中心に報告します。

## 第2部

17時00分～17時30分

### 深度センサ(Kinect)・スマートウォッチ・IoTを用いた高齢者支援の研究と課題

深度センサ(Kinect)・スマートウォッチ・IoTを用いた高齢者支援の研究と課題超高齢社会にある日本において、高齢者の介護予防を推進するシステムは介護者の負担を軽減するために重要となっています。私はこれまでKinectを用いた健康支援や高齢者支援の研究を行い、介護予防体操支援システムに関して高齢者施設にて実験評価を行ってきました。現在は高齢者の動作検出を発展し、スマートウォッチ、IoTなどを併用しシステムから声かけなどを行い、高齢者の発話を促せるような見守りシステムを研究課題としています。



介護予防体操支援システム実験の様子



介護予防体操支援システムの概要

※セミナー終了後17:30から「講師との懇話会」を講師、高専関係者及びセミナー聴講者により開催します。

主催:群嶺テクノ懇話会 群馬工業高等専門学校地域連携テクノセンター